



会 協 倉 庫 大 阪 行
大 阪 市 中 央 区 今 橋
2丁目3番21号(今橋藤浪ビル)
編 集 発 行 人 筑 紫 敬 司
<http://www.daisokyo.jp>

大倉協第七十二回通常総会

六月五日 於 大阪俱樂部

会 長 柴 山 恒 晴 氏
副 会 長 永 田 昭 仁 氏

同 延 原 健 二 氏
同 松 尾 茂 樹 氏

大阪倉庫協会は去る六月五日(月)、第七十二回通常総会を大阪俱樂部で開催した。

当日は、来賓として近畿運輸局より交通政策部 森下次長、同部 橋本環境・物流課長のご臨席を賜り、舩谷名誉理事をお迎えし、会員出席者八十六名が参加して行われた。

新型コロナウイルスが五類感染症に移行してから初の総会となり、懇親会は四年ぶりに立席形式を取って開催された。

午後四時、筑紫常務理事から会員の総数二百二社、本日の出席会員七十五社、委任状百十七社を以って総

会は有効に成立する旨の報告を行い、柴山会長の開会挨拶、永年会員表彰に続き議事に入った。

第一号議案

令和四年度事業報告承認の件

第二号議案

令和四年度収支決算並びに

剰余金処分案承認の件

第三号議案

令和五年度事業計画案承認の件

第四号議案

令和五年度会費要領案承認の件

第五号議案

令和五年度収支予算案承認の件

以上すべての議案は、いずれも原案通り承認された。

審議終了後、森下次長の祝辞を賜つて、第七十二回通常総会は滞りなく終了した。

引き続き懇親会に移り、大阪倉庫協会 永田副会長の乾杯ご発声により宴が催され、盛況の内に午後六時三十分には散会した。

ご挨拶

大阪倉庫協会会長

柴 山 恒 晴



皆様こんにちは。会長の柴山でございます。大阪倉庫協会第七十二回通常総会の開会にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

会員事業者の皆様におかれましては、お忙しい中、本総会に多数ご出席頂き、誠に有難うございます。また平素より、当協会へ多大なご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

コロナウイルスによる感染症が発生して三年半が経過しようとしておりますが、ようやく政府も感染症法上の分類を「五類」へ引き下げました。マスクなしの生活というコロナ前の状態に戻り、本年の総会は懇親会も含め人数制限を撤廃し、ようやくコロナ前と同様の総会とすることが出来ました。さて、我が国の経済はコロナ感染拡

大後の景気の回復が鈍く、令和四年度の実質GDPは前年比で1.2%増と前年度の2.6%から減速しました。ロシアのウクライナ侵攻に起因する燃料高・物価高、中国上海におけるロックダウン、半導体需要の低迷、コロナ「第七波」による個人消費の落ち込み等がその要因と考えられます。直近一〜三月の速報値は1.6%増とやや回復基調にあります。外食や宿泊などのサービ

ス業関連や設備投資の増加が要因でさらに上振れるとの予測もあります。一方、世界経済の昨年の成長率も3.4%と前年の6.1%成長から減速しました。インフレ対応策の利上げのひびみで米国の地銀が破綻するなど、金融不安リスクが広がっており不透明感が強く、米欧は夏以降景気後退の可能性が高まるとの予想も一部にあります。当協会における統計数字に目を向



長野県 八島温泉 夏 松本邦雄氏撮影

けますと、昨年は一年間を通じて荷動きが鈍く、令和四年度は入出庫ともに前年比でマイナスとなりました。一方で保管残高(トン数)は所管面積の増加もあり、前年比プラスとなっております。令和五年度は、いまだロシアとウクライナの戦争が続く中ですが、国内物流ではインバウンドの増加や個人消費の増加が期待されます。輸出では先ほど申し上げました欧米の景気後退への懸念に加え、ゼロコロナ明けの中国の景気回復の鈍さや不動産市況の悪化など不透明感がぬぐえません。

また、国内の物流業界においては主にトラック運送業界に影響のある、「二〇二四年問題」が間近に迫っております。倉庫業界も「DX化による業務効率化」等の対策を実施することが必要となります。

このような状況の下、当協会におきましては、昨年度はコロナの影響により活動が一部制限されましたが、日本倉庫協会並びに関係ご当局のご支援を賜りつつ、会員の経営基盤を安定・強化すべく、教育・研修に軸足を置いた活動を推進して参りました。

本日は、令和五年度の事業計画案をご審議頂くこととしておりますので、皆様方からは忌憚のないご意見を賜りたいと存じます。

結びとなりますが、大阪倉庫協会並びに会員各社の今後の益々のご発展とご出席の皆様のご健勝を祈念いたします。私のご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございます。

大阪倉庫協会通常総会

『祝 辞』



国土交通省
近畿運輸局長

金井 昭彦

本日、大阪倉庫協会通常総会が開催され、先程、全ての議事が滞りなく終了されましたこと、心よりお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染対策については、先月八日から基本的対処方針等も廃止され、日常における感染症対策も原則として個人や事業者の判断となり、約三年間苦しめられた「ウイズコロナ」から「アフターコロナ」に変わろうとしています。

皆様におかれましては、事業活動がこれまで大きく制限されるなか、感染リスクを抱えながらも、エッセンシャルサービスとして国民生活と経済活動を支えていただきましたことに、改めて心から敬意と感謝を申し上げます。

世界経済に目を向ければ、ロシアのウクライナ侵略が長期化するなか、原材料価格の高騰や燃料価格の高止まりなど、物価高が進んでいます。このような状況のなか「価格高騰支援地方交付金」の増額が認められまして、近畿運輸局では、管内の地方自治体に対して、物価高騰の影響を受けて厳し

い経営環境に置かれている運輸交通事業者等への支援の働きかけを行ったところです。

また、昨今労働力人口の減少局面を迎える我が国においては、多くの産業で新しい担い手の確保が喫緊の課題となっているなか、特に物流を見ますと、さる三月末に「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」が開催され、物流の担い手不足やトラックドライバーの働き方改革に関する法律が適用され、何も対策を講じないと物流の停滞が懸念される、いわゆる「二〇二四年問題」が喫緊の課題となっており、総理から物流の生産性を向上させるとともに、荷主企業や消費者の行動変容を促す仕組みの導入を進めるように指示があり、六月二日に具体的な実効策を含む「政策パッケージ」を取りまとめ、閣僚会議で了承されたところです。

これを受け、荷主、事業者、一般消費者が一体となつて我が国の物流を支える環境整備について、関係行政機関の緊密な連携の下、政府一体となつて

総合的な検討を行うとともに、引き続き、働き方改革の実現と安定的かつ持続的な物流の確保に取り組んで参ります。

いうまでもなく、営業倉庫は、サプライチェーン全体の結節点として、大変重要なインフラであり、トラックドライバーの荷待ち、荷役作業時間の短縮、カーボンニュートラルへの対応や災害時の対応など、担い手不足の深刻化が指摘されるなか、重要な役割を果たしています。

そうしたなか、貴協会では新人社員向けの倉庫業務基礎研修、中堅社員向けの省力化、効率化を図るための研修を実施、計画されており、また、当局も参加させていただいている、災害時における民間物資拠点協力事業者及び行政との防災担当者会議を定期的に開催するなど、積極的に多様な取

り組みを行っていただいておりますことに、お礼申し上げますとともに、引き続き、今後の継続的な取り組みとご協力をお願いいたします。

近畿運輸局といたしましては、倉庫業界が生産者と消費者を結ぶ重要なインフラを担っており、これからも国民生活の安定及び経済の発展のために、その社会的役割を十分に果たしていただけるよう、しっかりと各種施策に取り組んで参りたいと考えておりますので、引き続き、貴協会の皆様のご協力、ご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

結びにあたり、大阪倉庫協会の益々のご発展並びに協会員皆様の事業のご繁栄と、本日ご列席の皆様のご健勝・ご多幸を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

永年五十年会員

令和五年

永年会員表彰会社

- ◎ 山村ロジスティクス株式会社
- ◎ 興國海運株式会社
- ◎ 田渕倉庫株式会社
- ◎ 株式会社阪南タンクターミナル

令和五年度大阪倉庫協会役員(令和五年七月二日現在)

会 長	(株) 杉村 倉庫	代 表 取 締 役 常 務 執 行 役 員	柴 山 恒 晴
副 会 長	(株) 住友 倉庫	取 締 役 会 長	永 田 昭 仁
常 務 理 事	(株) 延原 倉庫 株	取 締 役 相 談 役	松 尾 健 二
理 事	(株) 松菱	取 締 役 相 談 役	筑 紫 敬 司
	(株) インターロジサービス	取 締 役 相 談 役	孫 田 隆 行
	エスケーロジ(株)	取 締 役 相 談 役	岩 本 保 治
	NX・NPロジスティクス(株)	取 締 役 相 談 役	合 屋 隆 司
	大阪港埠頭ターミナル(株)	取 締 役 相 談 役	石 津 賢 治
	大阪倉庫(株)	取 締 役 相 談 役	北 井 利 一
	カネミ倉庫(株) 大阪支店	取 締 役 相 談 役	加 藤 又 輝
	川西倉庫(株) 大阪支店	取 締 役 相 談 役	岡 崎 幸 治
	ケイヒン(株) 関西営業部	取 締 役 相 談 役	徳 久 幸 治
	鴻池運輸(株)	取 締 役 相 談 役	橋 爪 克 浩
	櫻島埠頭(株)	取 締 役 相 談 役	松 岡 仁 真
	滋澤倉庫(株) 大阪支店	取 締 役 相 談 役	上 級 執 行 役 員 大 阪 支 店 長
	センコー(株)	取 締 役 相 談 役	平 川 仁 司
	ダイシン物流(株)	取 締 役 相 談 役	杉 本 健 司
	大日本倉庫(株)	取 締 役 相 談 役	山 中 恵 司
	(株) 辰巳商會	取 締 役 相 談 役	高 井 榮 彌
	谷川運輸倉庫(株)	取 締 役 相 談 役	西 井 豊 樹
	田淵倉庫(株)	取 締 役 相 談 役	谷 川 訓 生
	東洋埠頭(株) 大阪支店	取 締 役 相 談 役	土 井 隆 一
	東洋メビウス(株) 近畿物流センター	取 締 役 相 談 役	小 保 隆 新
	(株) 西尾倉庫	取 締 役 相 談 役	近 畿 物 流 セ ン ター 長
	(株) 日新関西支社 阪神支店	取 締 役 相 談 役	西 尾 忠 朋
	日本運輸倉庫(株)	取 締 役 相 談 役	古 森 英 樹
	日本通運(株) 大阪支店	取 締 役 相 談 役	中 野 博 幸
	日本トランスティ(株) 関西支社 大阪支店	取 締 役 相 談 役	秋 山 清 治
	濃飛倉庫運輸(株) 大阪主管支店	取 締 役 相 談 役	田 中 克 典
	阪南倉庫(株)	取 締 役 相 談 役	堀 畑 新 吾
	藤浪倉庫(株)	取 締 役 相 談 役	新 重 浩 重
	丸二倉庫(株)	取 締 役 相 談 役	湯 川 寛 之
	三井倉庫(株) 関西支社	取 締 役 相 談 役	福 田 康 史
	三菱倉庫(株) 大阪支店	取 締 役 相 談 役	山 口 智 明
	安田倉庫(株) 大阪営業所	取 締 役 相 談 役	樋 谷 信 弘
	(株) リクサス	取 締 役 相 談 役	土 井 信 善
	木津川倉庫(株)	取 締 役 相 談 役	平 山 正 博
監 事	(株) 中央倉庫 大阪支店	取 締 役 相 談 役	澤 田 幸 司

大阪倉庫協会会員の異動

代表者変更

住所変更

◆ サザントラंसポートサービス株式会社	◆ カネミ倉庫株式会社 大阪支店
(前) 取締役社長 片岡 健治	(新住所) 千五百二〇〇二一
(新) 取締役社長 東方 豊	大阪市港区築港一三三八
株式会社東洋埠頭青果センター	(新電話) 〇六六五七二三〇〇一
(前) 代表取締役社長 土井 隆一	(新FAX) 〇六六五七七二三三九
(新) 代表取締役社長 菅野 一信	(令和五年四月三日)
◆ ニッポンロジ株式会社	
大阪流通センター	
(前) 執行役員センター長 米村 匡史	
(新) 取締役センター長 桑原 貴司	
株式会社阪南タンクターミナル	
(前) 代表取締役社長 松島 健	
(新) 代表取締役社長 大橋 達夫	
株式会社ヤマタネ関西支社	
(前) 物流本部関西支店 執行役員関西支店長 櫻田 琢磨	
(新) 物流本部関西支店 執行役員関西支店長 永嶋 義範	
株式会社ロジパルエクスプレス	
大阪南港物流センター	
(前) センター長 原田 寿久	
(新) センター長 畠山 実	
(令和五年四月一日)	
◆ 浪速通運株式会社	
大阪支店浪速営業所	
(前) 代表取締役社長 伊藤 慎五	
(新) 代表取締役 野口 洋隆	
(令和五年六月二十九日)	

近畿倉庫協会連合会
第五十二回通常総会

去る六月六日(火)、近畿倉庫協会連合会第五十二回通常総会が、午後四時からホテルグランヴィア大阪において開催された。

当日は、来賓として近畿運輸局より金井局長、柳瀬交通政策部長、竹森同部 環境・物流課長補佐のご臨席を賜わり、日倉協から嶋崎常務理事をお迎えした。

柴山会長から開会の挨拶の後、議事に入った。

.....

第一号議案
令和四年度事業報告承認の件

第二号議案
令和四年度決算並びに剰余金処分案承認の件

第三号議案
令和五年度事業計画案承認の件

第四号議案
令和五年度会費要領案承認の件

第五号議案
令和五年度予算案承認の件

.....

議案はいずれも原案通り承認された。審議終了後、金井近畿運輸局長の祝辞を賜り総会は滞りなく終了した。引き続き懇親会に移り、日倉協の嶋崎常務理事に乾杯のご発声を頂き、盛会の内に午後五時三十分散会した。

海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日として平成八年七月二十日から「海の日」が国民の祝日となっているが、平成十三年六月「国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律」の成立により、平成十五年「海の日」は七月の第三月曜日となり、三連休化になった。

これを契機として、国土交通省では七月を「海の月間」とするとともに、国民一体となつてより活発な活動や事業展開を実現すべく、「海の月間」推進委員会を設置している。

また、平成十九年七月二十日、我が国の海洋に関する施策を総合的か



「海の日」の期間を中心として六月から十一月の期間において諸行事を展開することにより、「海の日」の意義を幅広く国民のみなさんに理解いただくとともに海事思想の普及に努めることとしている。

例年「海の日」を祝う行事として、多年海事関係事業に貢献された功績により近畿運輸局長から海事関係者に表彰が行われる。今年は七月二十日(木)に「海遊館ホール」で表彰式、「ホテルシーガルてんぽーさん大阪」で祝賀会が開催された。

当協会関係の受表彰者は別掲の方々である。

つ計画的に推進することを目的とした「海洋基本法」が施行され、五年毎に「海洋基本計画」が閣議決定されている。この「海洋基本法」では、国及び地方公共団体は、「海の日」において、国民の間に広く海洋についての理解と関心を深めるような行事が実施されるよう努めなければならないと規定されている。

大阪地区では、国の関係出先機関、関係地方公共団体、海事関係団体、観光関係団体等三十三団体で組織する「海の月間実行委員会」において、各団体が連携し「海の月

令和五年「海事関係功労者」表彰の方々

祝『海の日』7月17日

近畿運輸局長表彰

事業功労

(倉庫関係)

岩 本 保 治 氏(エスケーロジ)

永年勤続

(倉庫関係)

南 隆 史 氏(大阪港埠頭ターミナル)

田 中 克 範 氏(大日本倉庫)

相 馬 剛 氏(谷川運輸倉庫)

岩 垣 勉 氏(松菱)

伊 藤 博 太 氏(住友倉庫)

高倉神社 「倉暉祭」を斎行

倉庫業の守護神である高倉神社(三重県伊賀市西高倉)の倉暉祭が恒例の七月十三日(木)、倉庫関係者、地元氏子の皆様が参列され盛大に執り行われた。コロナ禍明けで、参列者はここ十五年間で最も多い約二百であった。

当日は曇り模様で、当協会からは、柴山会長・永田副会長・担当委員会として繊維製品部会・紙部会・トランクルーム委員会の有志十八名が参列した。

また、日本倉庫協会の東総務部長をはじめ、静岡県倉庫協会、東海倉庫協会、滋賀県倉庫協会、愛媛県倉庫協会、福岡県倉庫協会他、多数の皆様が参列され、真に倉庫の暉(かがやき)を祈る神事にふさわしく盛大に斎行された。

儀式は、本殿にて倉庫業界の繁栄を祝う祝詞を奏し、雅楽「納曽利(なそうり)」が奉納され、参列者全員が玉串を奉奠した。続いて、神殿脇の倉庫業界建立の鎮魂碑前で業界諸先輩の霊に拝礼して神事は終了した。



近畿管内三協会事務局長会議開催

去る六月二十七日(火)、近畿運輸局と近畿運輸局倉庫関係事業者団体(三協会の事務局長による連絡会議を近畿運輸局会議室で開催した。近畿倉庫協会連合会各地区の概況は以下の通り。

滋賀

県内景気の現状は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。今後の県内景気は、海外経済の先行き不透明感が強いものの、内需が牽引役となり緩やかな回復が続くとみられる。

五月の入庫数量は前年同月の6.7%、出庫数量は前年同月の20.8%増加している。入庫の増加品目は、紙・パルプ、その他の製造工業品である。減少品目は、非金属鉱物、雑品である。出庫の増加品目は紙・パルプ、その他の製造工業品である。減少品目は、その他の化学工業品、飲料である。月末保管残高数量は前年同月の4.9%増加。
「トピックス」五月十二日に創立七十周年記念式典を開催。

京都

京都府の景気は、持ち直している。個人消費は持ち直している。主要小売業・百貨店・スーパー販売額は前年を上回り、家電販売額は前年を下回った。観光は着実に持ち直している。京都市内主要ホテルの宿泊者数および客室稼働率は前年を上回った。

四月の京都府下倉庫の利用状況は、対前年比で入庫高は97.7%、出庫高は

98.9%、保管残高は98.5%と減少している。入庫の上位五品目は、紙・パルプ、飲料、その他食料工業品、雑品、その他の日用品である。

「トピックス」六月十日に事務所移転作業を行い、十四日より通常業務に戻った。

大阪

一月～三月の平均で見ると、入庫は877千トン(前年比93.5%)、出庫も同じく877千トン(前年比95.5%)と低調であった。

残高の多い主要な品目別では入庫とともに飲料、その他の化学工業品、雑品は好調だったが、紙・パルプ、繊維製品、電気機械等は全般に低調で、回転率も41.1%と前年同期を3ポイント下回った。

四月は入出庫ともに三月より落ち、入庫は92.2万トン(前月比97.0%、前年同月比95.5%)、出庫は93.3万トン(前月比97.3%、前年同月比93.8%)、回転率も43.9%と低調だった。残高は前年同月比で101.0%と微増であった。
「トピックス」六月五日に大阪倶楽部で第七十二回通常総会を開催した。

和歌山

県内経済は、緩やかに持ち直している。

個人消費については、百貨店・スーパー販売は、外出機会の増加に伴い、衣料品や身の回り品が好調なことや、飲食物品

などの値上げの影響もあり、売上が増加している。

品目の状況は、一月～三月までの月平均品目別の入庫高では、金属関係は289トン減(対前年97.2%)、化学工業品関係は2,843トン増(対前年106.1%)、飲料工業品関係は60トン増(対前年100.4%)、雑工業品関係は320トン増(対前年110.5%)、繊維工業品関係は564トン減(対前年76.1%)となった。

奈良

令和四年十月～令和五年三月までの入庫高は対前年比21%減、出庫高は対前年比13%、保管残高は対前年比20%減少した。

その他の食料工業品の減少が大きく、期中入庫高計で対前年比43千トン減の29%減であった。

「トピックス」七月二十五日に第一回令和五年度救済物資輸送実働訓練、十一月十六日に第二回令和五年度救済物資輸送実働訓練の実施予定。

大阪府運輸倉庫協会

入出庫ともここ三年は22万トンぐらいで推移しており、保管残高は48万トンに増加した。以前は保管残高が40万トンの時は回転率が一時60%と高くターミナルセンター的な取扱いが多かった。

保管残高が増えて回転率は45%になっている。

主要十品目では、食料工業品が増えており、雑工業品が減っている。
.....

大阪鉄鋼專業倉庫会の概況

四月の粗鋼生産は、前年同月比3.1%減の724万トンと16ヶ月連続の減少。

当会会員会社の五月の入庫量は、前年同月比6%減の235千トン、出庫量は前年同月比8%減の224千トンとなり、入庫量は前年同月比で15ヶ月連続のマイナス、出庫量は前年同月比で12ヶ月連続のマイナスとなった。

一方、在庫は前年同月比12%減の365千トンとなり、前年同月比で7ヶ月連続のマイナスとなった。六月の平均回転率は63.8%であった。

京滋冷蔵倉庫協会の概況

当協会は、京都府および滋賀県において倉庫登録を受け冷蔵倉庫業を営む九社十二事業所、賛助会員二社の十二業者で構成されている。

ここ数年、コロナ禍の影響から荷動き、在庫とも振るわないう状況が続いている。また燃料費の値上がりで各社苦慮しており、価格転嫁する方向で取り組んでいる。
.....

近畿運輸局からの報告

二月～五月の倉庫業の新規登録状況と変更登録(純増のみ)の報告があった。

令和四年度の監査結果についての報告。五社監査した結果、寄託約款や倉庫の種類の揭示がされてなかった、定期報告書未提出等の指摘があった。

物流革新に向けた政策パッケージ、物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドラインについての情報提供があった。

貨物取扱実績表(月平均) 令和5年1月～令和5年3月

近畿倉庫協会連合会

協 会 名	入 庫 高 (千 吨)			出 庫 高 (千 吨)			保 管 残 高						会 員 数 (6月末)			所 管 面 積 (6月末)			回 転 率 (トﾝ%)
							ト ン 数 (千 吨)			金 額 (百 万 円)									
	実 績	昨年実績	(前年対比)	実 績	昨年実績	(前年対比)	実 績	昨年実績	(前年対比)	実 績	昨年実績	(前年対比)	社	昨年実績	(前年対比)	千㎡	昨年実績	(前年対比)	
福 井 県 倉 庫 協 会	56	56	100.0%	56	54	103.7%	102	95	107.4%	43,861	35,351	124.1%	33	34	97.1%	198	198	100.0%	54.9%
滋 賀 県 倉 庫 協 会	290	264	109.7%	287	260	110.4%	675	604	111.7%	191,887	164,495	116.7%	85	83	102.4%	1,041	1,020	102.1%	42.8%
京 都 倉 庫 協 会	87	108	80.6%	87	107	81.3%	192	189	101.6%	105,889	100,524	105.3%	46	46	100.0%	423	418	101.2%	45.5%
大 阪 倉 庫 協 会	877	938	93.5%	877	918	95.5%	2,132	2,114	100.9%	683,248	692,472	98.7%	200	200	100.0%	3,618	3,549	101.9%	41.1%
奈 良 県 倉 庫 協 会	43	47	91.5%	40	47	85.1%	81	101	80.2%	17,502	17,073	102.5%	17	17	100.0%	119	122	97.5%	52.2%
和 歌 山 県 倉 庫 協 会	85	83	102.4%	81	82	98.8%	221	209	105.7%	35,681	32,813	108.7%	36	33	109.1%	302	299	101.0%	37.6%
大 阪 府 運 輸 倉 庫 協 会	219	224	97.8%	222	214	103.7%	482	485	99.4%	103,931	103,778	100.1%	143	145	98.6%	924	891	103.7%	47.9%
合 計	1,657	1,720	96.3%	1,650	1,682	98.1%	3,885	3,797	102.3%	1,181,999	1,146,506	103.1%	560	558	100.4%	6,625	6,497	102.0%	42.6%

五月講演会

関西経済の現状について

日本銀行大阪支店
営業課長

一瀬 善孝氏

大阪倉庫協会では去る五月十七日(水)の例会終了後に講演会を開催した。講演者の一瀬氏は平成十三年に日銀入行後、調査統計局や金融機構局、企画局を歴任され、令和四年以降日本銀行大阪支店 営業課長をされている。以下は講演の概要である。

当日の講演は関西経済の現状について。最初に関西経済を取り巻く世界経済の話、続いて国内・関西経済の話、最後に関西経済の中期的な展望について講演していただいた。

まず世界経済の現状について。世界の経済成長率(GDP)は二〇二二年に3.4%、二〇二三年は2.8%と伸び率が鈍化し、二〇二四年は3.0%、二〇二五年は3.2%に回復していくが、その回復ペースがものすごく緩やかであると予想される。

二〇二三年の世界経済を地域別

に上げているがその割に崩れていない。

欧州の経済もコロナでGDPが落ち込み、アメリカほど力強くはないがコロナ前に近い傾きになりつつある。製造業は弱い。欧州も利上げとインフレもある。さらにウクライナ情勢で打撃を受けているので経済が弱い。消費はコロナ前に近いが、増えないのはウクライナ情勢で天然ガスの価格・電気代が上がって家計が打撃を受けているためである。

中国の経済はゼロコロナ政策のため非常に停滞した。去年の終わりにゼロコロナ政策を止め方向転換し、経済再生かと思ったが、感染者がものすごく増えて今年二月ぐらいいまでは経済が動かなかった。ようやく感染者数が減り落ち着いているが、一本調子に回復してはおらず非常にまだ模様である。個人消費を見ると衣料品・雑貨・石油商品は強い。一方で自動車・家電・通信機器は弱い。固定資産投資と設備投資も弱く、その中でも不動産投資が非常に弱い。ペントアップ需要はアメリカに近いぐらいあるが、急激にコロナ政策を止めて経済がものすごく回復するという感じではない。

今後の世界経済を見通す上でのポイントが四つある。半導体の調整、インフレの動向、利上げとその経済への影響、グローバル化の後退である。

半導体については中国国内のスマ

ートフォンやパソコンの需要が減少している。これらはコロナ禍の巣ごもり需要で増加したが、それが一巡してかなり在庫が積みあがっている。電子部品や半導体を搭載しているサーバーや機械、ITサービス大手の設備投資も非常に弱くなっている。インフレの動向についてはワクチンの普及や各国政府が財政政策を打ったことで急速に回復するが、コンテナが不足する、半導体が足りなくて物が作れないという状態が続いた。さらに去年の二月にウクライナ情勢が勃発して天然ガスや小麦などの様々な資源の安定供給への懸念が広がり、国際商品市況が跳ね上がった。これが各国の物価上昇インフレの要因になっており、インフレ圧力が上昇し経済を押し上げる力は弱くなっている。

その中で世界の消費者物価は上がっている。食品はピークアウトしつつあるが、サービスは上昇が止まらない状況にある。サービスはコスト負担が大きい人件費、賃金があるの

で上昇は収まらない。

賃金と物価はお互いに増幅しあう関係にある。原材料価格が上がって物価が上がら、物価が上がったので賃金を上げる。賃金が上がると企業にとつてみればコストが上がる。となのでそれを販売価格に転嫁しなければいけない。また物価が上がると、このように賃金から物価への二次的波及がものすごくある。これも

インフレ圧力がなかなか収まらない原因で思ったより長引くかもしれない。次に物価を抑えるために利上げをする。中央銀行がコントロールする政策金利は、わずか一年の間に日本以外の国は4%から5%一気に金利を上げた。利上げは色んな経済を冷やす方向に働く。

グローバル化が後退している可能性がある。感染症で人や物の移動がままならなくなり、グローバルサプライチェーンが分断された。あるいはコロナ前から米中の対立があり、今もそれが続いている。グローバル化が後退する兆しみたいなのが出ている。具体的には世界貿易量がだんだん落ちてきており、対外取引制限策、貿易制限策など規制がどんどん増えてきている。これまで世界はグローバル化と共に成長してきたが、グローバル化が後退すれば経済には下押しになる。後退すると技術移転が難しくなり輸出企業の新規市場開拓や投資活動が出来なくなると指摘されている。それらも経済にネガティブな影響を与えるかもしれない。

次に国内・関西経済について。日銀大阪支店四月の関西の景気判断は輸出や生産は矢印下向きで半導体とITは弱向きだが、設備投資は調子がいい。また個人消費も良いので、それらが補って持ち直しているという表現で、回復していく動きは途切れていない。内訳を見ると、

輸出はコロナ禍の中で関西は全国よりも良かった。自動車に使われる半導体が不足して自動車作れない状態が続いている。関西にも自動車関係のメーカーがあるが全国ほどウエイトが高くないので、自動車を作れない影響が関西では比較的小さかった。さらにパソコンやスマホが良かったので電子部品が非常に好調だった。

収益と設備は好調だった。全体として見れば、全国も関西も収益は高水準を維持しており、その中で設備投資が非常に好調であった。二〇二二年度の設備投資は、前年を一割程度上回る見込みとなっている。関西企業の設備投資案件は、製造業では水素・再生エネルギー関連、EV関連、ライフサイエンス、半導体関連である。非製造業では物流施設・データセンター、コロナの後止めでいた鉄道会社の投資の再開、インバウンドの回復を見越したホテルの建設、外食の新規出店である。製造業も非製造業も多いのは、人手不足に対応した投資とDXも含めて省力化・省人化、生産性を上げるための投資がすごく増えている。

個人消費は今のところ良い。家電販売は非常に調子が良い。家電は巣ごもり需要で増えたのに、今その一巡でも悪くない。スーパーは値上げの影響で落ちているのかと思っただが、そんなには悪くない。

外食・宿泊関係は人出がコロナ前

に完全に戻っており、その中で外食の来客数、宿泊客数も戻ってきている。インバウンド消費も着実に戻っている。去年政府が入国制限を緩和し円安の影響もあり、外国人が非常に日本に来やすい環境にある。関空からの入国者数も七割程度になっているし百貨店の免税売上も戻ってきている。まだ中国から日本への団体旅行が解禁されていないので、中国人が本格的に入ってきていない。それでもこれだけ戻ってきている。

最後に関西経済の中期的な展望について。関西は世界的に成長の柱になっていくような分野で強みがある。二つ目はデジタル化。デジタル化は今後必ず世界で伸びていく分野である。世界デジタル競争力ランキングでは、一位はデンマーク、二位は米国、日本は二十九位である。九つの指標で採点され、日本が弱い理由が規制の枠組み、DXを担う人材がない、事業変革の機動性が弱いである。しかし科学への重点的取り組み、技術的枠組み、ITの統合は強い。デンマークは二十年ぐらい前にデジタル化に凄く力を入れ始めてあつという間に一位に上り詰めた。この取り組みを参考にすることで日本にもまだまだ伸びる余地がある。その中で関西はデジタル化の技術、電子部品をはじめ非常に強い技術を持っているので、潜在的な力は十分にある。

二つ目は脱炭素化。脱炭素は今後

進んでいく。進むべき方向性ははっきりしており、省エネ、化石燃料以外のエネルギー源、二酸化炭素の原料化である。この分野でも関西は非常に力強い良い技術を持っている。三つ目はライフサイエンス。関西にはコロナ関連に取り組みむ企業が多くあり、医薬や医療機器の分野で世界にも注目されている。

四つ目はインバウンド。関西地区には世界遺産が集中している。観光は非常に重要で特徴ある産業で色々な所に雇用を創出でき、色んな人に波及が及ぶ産業である。このインバウンドを意識して観光資源を成長に繋げていくことが重要である。観光資源を持つことが非常にチャンスだと思っている。

最後に日本復活の鍵は関西が握っている。関西が復活することは非常に大事。東京は必ずしも日本を代表する都市ではない。ニューヨークがアメリカの典型ではないのと同じように、東京は東京である。関西が成長することで日本全体が成長する際のお手本になると考えている。

また二年後に大阪、関西万博と非常に期待できるイベントも控えている。万博への期待は、ポスト・コロナの世界観・歴史観の提示であり、いのちや個人の尊厳の大切さというテーマがあがっている。また我が国の産業・技術を世界に発信する機会になる。若い人特に中高生が海外に直に触れ感動、経験をすることが

人への投資という意味でも非常に重要だと考えている。また万博後も残る社会インフラ、体験型ツアー(中小企業工場のツアー等)で関西が持つ魅力を海外に伝えるプログラム。そして海外の人と交流できる参加

社員研修会開催

新入社員研修会

四月二十五日(火)

於協会会議室



新入社員研修会は、新入社員を対象として毎年開催されており、ビジネスマナーの如何が会社の印象を左右することを十分認識し、接客接待や電話応対の基本や正しい敬語の使い方等、企業人としての心構えを勉強していただくための研修会である。

本年度も京都、滋賀県、和歌山県倉庫協会との合同により四月二十五日(火)当協会会議室にて開催され、十九社二十四名(男性十三名、女性

型万博とするプログラムが期待されている。

関西は追い風が吹いていると思っており、世界や日本で成長の柱になる分野で非常に強みを持っていると締め括られた。

十一名)が参加した。

午前九時三十分、永田研修委員会委員長の挨拶に続き、(株)日本経営協会総合研究所の櫻井悦子講師による講義、実施指導が昼食、休憩をはさんで午後四時半まで行われた。

講義の間に、実技と演習を交え、参加者一人ひとりに対して懇切丁寧に、挨拶の仕方、報告の仕方、発声練習まで時として厳しい指導で進められ、密度の濃い内容であった。

研修概要は次の通りである。

- 一・社会人としての基本
- 二・ビジネスマナーの基本
- 三・社会人としての言葉遣い
- 四・電話応対の基本
- 五・来客応対の基本
- 六・訪問マナー
- 七・ビジネスコミュニケーション
- 八・仕事の進め方
- 九・職場のマナー
- 十・良いスタートをしよう

講師

(株)日本経営協会総合研究所

櫻井悦子氏

倉庫業務基礎研修

四月二十七日(木)

於 協会会議室

大阪倉庫協会研修委員会は、四月研修会として、日倉協の令和五年度研修プログラムから「倉庫業務基礎研修」を開催した。

この研修会では、会員各社における新入社員をはじめ倉庫業務初任者を対象に、倉庫業の基本から、受託・入庫・保管・出庫業務、料金の計算方法等に必要な倉庫業務の基礎知識の習得を目標としている。

参加者は四十四名、研修終了後受講済証が手渡された。

.....

講義内容は次のとおり。

一、倉庫業とは

・倉庫業者とは ・倉庫の種類

・営業倉庫の機能

・営業倉庫としてのメリット

二、倉庫業務とは

・受託業務 ・入庫業務

・保管業務 ・出庫業務

三、倉庫寄託約款とは

・倉庫寄託約款の重点事項抜粋説明

四、倉庫の諸料金

・保険料 ・荷役料とは

・例題による保管料・荷役料計算

五、質疑・応答等

講師

GINZAコンサルティング(株)

山崎敬司氏

若手社員研修会

五月十一日(木)

於 大阪科学技術センター

若手社員研修会は、会員各社の将来を担う方々に倉庫業の基礎を学習していただくための企画で、入社二～三年目の社員を中心に五月十一日(木)大阪科学技術センターにて開催された。

この研修会は、京都、滋賀県、奈良県、和歌山県倉庫協会との共催。午後一時三十分から開催され、主催者を代表して永田研修委員会委員長の挨拶の後、研修委員会の委員会から選出いただいた講師により、「倉庫業の実務について」「契約の基礎について」「内部統制の基礎」の講義が行われた。

参加者は七十一名、最後まで熱心に聞き入っていた。

.....

講義内容は次の通りである。

一、倉庫業の実務について

①物流とは ②倉庫とは

③倉庫業とは ④倉庫業の登録

⑤倉庫の種類・揭示義務

⑥倉庫管理主任者

⑦物流の5機能+1

⑧物流機器・パレットの種類

⑨倉庫でよく使われる単位

⑩生きた知識

講師

センコー株式会社

関西業務センター 課長

中川雅人氏

二、契約の基礎について

①取引社会における契約の意義

②営業内容にかかわる「契約」

③「契約書」を作成する目的

④契約書に記載すべき内容

⑤契約の成立

⑥契約書に調印する際の注意事項

⑦約款 ⑧まとめ

講師

日本通運株式会社 大阪支店

コーポレートソリューション部

業務・品質グループ 課長

中野忠俊氏

三、内部統制の基礎

①内部統制がなぜ始まったか

②内部統制に関する法制度

③内部統制の定義

(4つの目的と6つの基本的要素)

④内部統制の有効性の評価

(整備状況と運用状況)

⑤統制の方法

(全社レベル統制と業務プロセス統制)

⑥内部統制報告書の提出

講師

株式会社杉村倉庫 経理部

経理課長 大泉隆行氏

中堅社員研修会

六月八日(木)

於 大阪科学技術センター

大阪倉庫協会研修委員会は、中堅社員を対象としたソリューション営業研修 中級編④提案書作成基礎演習

を開催した。

この研修では、ソリューション営業の基本として、物流センターの最適立地提案とセンター内最適レイアウト、効率的なWMS(倉庫管理システム)の設計まで、事例に基づく演習方式で、基礎から提案書作成を学んでいたただく内容となっている。

この研修会は、京都、滋賀、奈良、和歌山県倉庫協会との共催。参加者は七十三名、研修終了後受講済証が手渡された。

.....

講義内容は次の通りである。

一、事例による提案書作成演習

①トンキロによる配送コスト・シミュレーション

②倉庫内レイアウトの基本と面積算出

③トータルコスト・シミュレーション

④事務処理効率化とWMSフローの作成

二、まとめと質疑応答

講師

山田経営コンサルティング事務所

代表 山田 健氏

倉庫業安全実務講習会

六月二十二日(木)

於 協会会議室

大阪倉庫協会では、労働災害防止の徹底を目的に安全実務講習会を開催した。この講習会では、関係法令を含めた安全管理全般についての講義に加

え、最新の安全管理手法について討議を行うなど、現場第一線の管理監督者にとつて欠かすことのできない、安全管理の知識を習得していただく内容となっている。

参加者は三十二名

.....

講義内容は次の通りである

一、倉庫業における安全管理の進め方

①安全衛生管理体制・管理組織

②安全管理の業務 倉庫管理主任者の責務、安全衛生管理全般

二、関係法令と災害事例

①労働安全衛生法の重要なポイント

②倉庫業における災害事例の解説

三、リスクアセスメントの概要について

①現場にどのような危険が潜んでいるかを受講者自ら予測する

②危険性を事前に回避するための安全管理手法(リスクアセスメント)について学ぶ

四、リスクアセスメント演習グループ討議

①六から七名の小グループ別に分かれて討議しその内容を相互に発表する。

②聞いた受講者全員がさらに討議を行い、最後に講師がコメントする。

講師

株式会社NX総合研究所

専任講師 井口雅夫氏



新入会員紹介

寺本運輸倉庫株式会社

【所在地】大阪府大阪市西淀川区中島二・一・四
 【代表者】代表取締役 寺本 雅明
 【資本金】八、〇〇〇万円
 【電 話】〇六・六四七七・七七〇一
 【FAX】〇六・六四七七・七三七七
 【所管面積】五、八三九平米
 【主な取扱貨物】第七類物品、第四類第二石油類、第四石油類(塗料製品)、第一類物品、第五類物品(プラスチック原料)

.....

当社は、一九五六年の創業以来六十年以上に亘り兵庫県・尼崎を拠点とした総合物流会社として活動し、特に「危険物の保管・運送」にお

いて数多くの経験と実績を有しています。
 本年度からは、西淀川区中島のプロロジスパーク大阪四内に中島L.C.を開設し、お客様のニーズに合ったより高いサービスを提供して参ります。
 会員事業者の皆様との連携を密にし、地域経済の発展へ寄与したいと考えていますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

(令和五年五月入会)



新入会員紹介

関空運輸株式会社

【所在地】大阪府泉佐野市中庄二〇二・一
 【代表者】代表取締役 内畑 谷剛
 【資本金】二、五〇〇万円
 【電 話】〇七二・四六九・三〇三〇
 【FAX】〇七二・四六九・四六四四
 【所管面積】一六、九八八平米
 【主な取扱貨物】
 家具、雑貨、電気製品、衣料品、飲料等

 当社は一九九一年、関西国際空港建設中に設立し、自動車運送事業、利用運送事業からスタートしました。関西空港建設時には生コンの輸送、その後、輸入貨物を中心に運送事業を展開

してまいりました。
 貨物の入庫保管から仕分け配送までの経験から3PL事業に参入し、現在では大手小売店様の物流センター運営そして店舗向け配送業務にE.C.事業者様の物流業務を品質管理から請負、日本の食品を海外へ輸出する事業も展開しています。

(令和五年五月入会)



物流 一口メモ

「物流業の地位向上について」

皆さんは「なみだの倉庫番スペシャル」というゲームをご存じだろうか？一九八六年にファミコンで発売され、倉庫内の指定位置まで荷物を移動させればクリアとなるゲームである。内容の単純性と悲壮感のある名前だったことから私が物流業に抱いたイメージは言わずもがなであった。

物流業は規制緩和が始まり三十年以上が経過した。参入障壁が低くなった事から過当競争が激化しチャネルパワーがより低くなっている。現在の社会的地位の背景には、物流のマネジメントが専門の機能として未確立、物流業務に対する社会的評価の低さ、高度な専門性を持つ人材の不足等、多くの要因がある。これらの問題は簡単に解決できるものではないが、まずは我々自身が物流の存在価値を改めて強く認識し、その責務を確実且つ正確に果たすための専門知識等を身につけることが必要であろう。人間の体に例えれば我々は臓器と臓器をつなぐ血液であり、血液を最短且つ効率的に運ばねばならない。

我々が専門性を高め自身の価値を高める事はサプライチェーン内における競争力を強化し、価格交渉力を高める事につながる。

昨今、物流DXや生成AIがトレンドになっているが、我々も積極的に研究し取り入れていくべきだろう。従前業務の変化に合わせて従業員に対する教育も変えていけば、雇用も維持できるのではないだろうか。

物流業が変革により更なる付加価値を生み出し、サプライチェーン内の地位が向上することを切に願っている。

(東洋埠頭(株) 鶴田 裕史氏寄稿)

私の余技

この度は歴史ある機関紙への寄稿の機会を頂き誠に有難うございます。

私の余技という表題には何か言葉の重みと威厳を感じます。「余技」という言葉は普段あまり聞き慣れない事もあり調べてみると「専門以外に身につけた技芸」とありこの「技芸」とはその道で特別な技、腕前とあります。自分にとって人様に自慢できるような余技は技芸など皆無であり何を書くべきか正直悩みました。

しかし悩んだところで何か特技が見つかる訳でもなく、自分も一人の平凡なサラリーマンと割り切ったままの趣向について少し書かせて頂きます。大阪にはちようどコロナ禍真っ盛りの二年前に愛知県小牧市より異動して参りました。元々、単身赴任生活が長く料理が苦手であった事から外食する機会が多く、食べ歩きが唯一の楽しみだったと思います。大阪は食い倒れの街として大変有名ですのでガイドブックを数冊買い込みいろいろと食べ歩き、飲み歩きをするぞと意気込んでおりました。しかし異動後一年目は殆どの店がコロナによる営業自粛もあり残念ながら情報収集期間となっております。昨年後半には漸くコロナも収束気味と

なりこれまで行けなかったお店を少しずつ訪ねては舌鼓を打っております。

勿論、自分の懐具合も考え安くて旨い店が選択のポイントになりますが、ここ最近では庶民的な立ち飲み屋が自分的には結構気に入っております。ザ・昭和・レトロみたいな店構えの立ち飲み屋を何軒も回りましたがどの店も活気があり

から約五キロ体重が増加しており、結果、背広がきつくなる、健康診断でメタボ判定となるなどこのまま成り行き任せは流石にまずいと思い、食べる楽しみを継続する為に運動も取入れ、減量しなければと一念発起し、昨年よりジム通いを始めております。



澁澤倉庫株式会社 大阪支店
上級執行役員大阪支店長

平川 仁司



続・
251

ム通いで元の体重まで絞って戻す流れが出来たことで体重は一定を維持したまま体力、筋力は以前よりかなり強化できたなぁと実感しております。何より若い人達に混じって体を鍛える事は自分自身も若返ったような気分にはさせられません。老化は足腰から来るとよく言われていますので今後も地道に筋トレに励むことで将来寝たきり老人にならないよう気をつけて行きたいと思っております。

週末の食べ歩きと並行して最近のマイブームは道の駅巡りとスタンプ集めです。愛知では

車通勤でしたが大阪に来てからは電車通勤に変わりほぼ車を運転する機会もなくなりました。転勤前にちょうど新車に買換えたばかりという事もあり折角車を買ったのに乗らないのは勿体ないと妻と二人でドライブがてら関西地区にある道の駅をあちこち巡るようになったのがきっかけです。道の駅ではスタンプラリーを行っておりどの道の

駅にも記念スタンプが用意されております。これを専用のスタンプ帳に押して回るだけの事なのですが、御朱印集めと同様に私的には収集癖もあってか楽しみにしております。妻からは子供じみてと言われますが集めだすと結構ハマっています。お陰様で大阪市内から片道三十キロ圏内の近場の道の駅のスタンプ収集はほぼ完了できました。ただ遠隔地についてはなかなか足が伸びずにおりましたので今後は一泊旅行も兼ねて道の駅巡りになるなぁと先々楽しみにしております。

道の駅では新鮮な野菜、果物や土地の特産品などが売られています。自分はスタンプ、妻は地元の新鮮な食材購入と互いに楽しんでおり、これらを買って帰り自宅で調理し食べる楽しみもあります。日々の野菜不足も解消し健康管理にも役立っています。

取り留めのない事をだらだらと書いてしまいました。「余技」と言える内容には程遠い文面となり大変お恥かしい次第です。しかし折角の大阪勤務ですので今後も関西グルメを満喫できるようにいろいろなお所に出向き元気に食べ歩きを続けられるよう頑張っ

楽しい気分です。人間は旨い料理や旨い酒を頂いている時こそ生きていて本当に良かったと思える瞬間だと改めて痛感しております。しかしながら私も昨年夏に還暦を迎え本来なら健康管理にも真剣に向き合い節制していかなければならないのですが普通に飲み食いしていれば当然太ってきます。現に大阪に来て

なあと嫌々半分を始めましたが不思議なもので通いだすと老若男女、マッチョな人から自分と似たようなぽっちゃり体型の人まで皆、一生懸命汗を流し頑張っている姿に刺激を受け、鍛える事が楽しくなり飽きっぽい自分としては珍しく現在まで通い続けています。運動を取入れた事で週末の不摂生で増えた体重を週三日のジ

ンプラリーを行っておりどの道の